

能と狂言

鏡仙会

TESSENKAI

# 定期公演

能  
葛城かづらき

安藤 貴康

狂言  
骨皮ほねかわ

三宅 右矩

能  
一角仙人いっかくせんじん

西村 高夫



2024年12月13日(金)  
午後6時開演(午後5時30分開場)  
会場 観世能楽堂

# 鏡仙会定期公演〈12月〉

2024年12月13日(金) 午後6時開演

## 能 葛城

かざらき

前シテ 里女 安藤 貴康  
後シテ 葛城ノ神

ワキ 山伏 則久 英志

ワキツレ 山伏 野口 能弘

” 御厨 誠吾

アイ ” 里人 金田 弘明

” 苗 藤田 次郎

小鼓 幸 正昭

大鼓 柿原 弘和

太鼓 小寺眞佐人

地頭 浅見 慈一

大和国葛城山で雪に降られた山伏を庵に招き入れてもてなす女は、自分は役行者に葛葛で身体を縛められている身だと明かし、山伏に祈禱を頼んで消え失せる。

夜半、葛葛を身体に纏わりつかせた葛城明神が現れる。

先程の女は明神の化身だったのだ。明神は祈禱に感謝し、

喜びの舞を舞うと再び岩戸の中へと消えていった。

雪深い葛城山で孤独と苦悩に沈む女神を描いた能。



## 狂言 骨皮

ほねかわ

シテ 住持 三宅 右矩

アド 新発意 三宅 近成

” 傘借り 前田 晃一

” 馬借り 河路 雅義

” 斎の案内 高澤 祐介

住持から檀那あしらいの大切さを教えられた新発意(新米僧)。傘を借りに来た男に住持が秘蔵する傘を貸してしまい、そういう時は上手く言い訳をして断るものだと叱られた新発意は、次に馬を借りにきた男に…。

## 能 一角仙人

いっかくせんんにん

シテ 一角仙人 西村 高夫

ツレ 旋陀夫人 長山 桂三

” 龍神 長山 凜三

” ” 馬野 訓聡

ワキ 官人 村瀬 提

ワキツレ 興昇 村瀬 慧

” ” 矢野 昌平

” ” 杉 信太郎

小鼓 古賀 裕己

大鼓 柿原 光博

太鼓 桜井 均

地頭 観世 淳夫

天竺の人里離れた山中に棲む一角仙人は神通力で龍神を岩屋にとじ込めてしまう。そのため遣わされた美女旋陀夫人は色香で仙人の心を奪い、酒宴で油断させて…。様々な興趣を凝らした金春祥鳳作の風流能。

〈午後9時5分頃終演予定〉

◎より詳しい解説を鏡仙会ホームページにて順次公開しております。

ご観能前には是非ご覧下さい。

※携帯電話等、音や光の出る機器の電源は予めお切り下さい。

※無許可の写真撮影・録音・録画は固くお断り致します。

※客席内でのご飲食はご遠慮下さい。

会場：観世能楽堂(全席指定)

〈交通〉銀座駅(A3出口)徒歩2分  
東銀座駅(A1出口)徒歩3分  
有楽町駅(銀座出口)徒歩10分

T104-0061

東京都中央区銀座6-10-1

GINZA SIX 地下3階

TEL 03-6274-6579

※併設の駐車場がございます。

詳しくは、GINZA SIXの

ホームページにてご確認ください。

入場料：S 席 7,000円

A 席 6,000円

B 席 5,000円

C 席 4,500円

U25(25歳以下) 2,700円

賛助会員 年間指定席/年11回

S 会員 175,000円

A 会員 165,000円

B 会員 154,000円

C 会員 149,000円

お問い合わせ・お申し込み：鏡仙会

電話 03-34401-2285(平日10時~17時)

ホームページ <http://www.tessen.org>

予約受付開始：2024年9月17日(火)

WEB 10時、電話 13時

鏡仙会定期公演〈1月〉予告

1月12日(日) 午後1時30分開演

会場：観世能楽堂

能 翁

狂言 昆布柿

能 絵馬

青山能〈1月〉予告

1月29日(水) 午後6時30分開演

狂言 白楽天

能 白楽天

会場：鏡仙会能楽研修所

写真表面 「一角仙人」 柴田 稔

裏面 「葛城」 観世 鏡之丞 撮影：渡辺 真也

